

加須市子育て支援に関するアンケート調査にご協力ください

日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本市では、「子どもを産み育てることに喜びを実感できるまちづくり」を目指すとともに、子ども・子育て支援計画の着実な実行により「子育てするなら加須」と言えるような、子育て支援のまちづくりを更に前進するため、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする次期計画「第3期加須市子ども・子育て支援計画」の策定作業を進めています。

この計画の実効性を高めていくために、アンケート調査を実施することといたしました。

調査結果につきましては、市ホームページで公表するとともに、「第3期加須市子ども・子育て支援計画」の策定を所掌する「加須市子ども・子育て会議」へ報告し協議を行い、計画に反映させてまいります。

アンケート調査は、市内の就学前のお子さんを持つ保護者の方 1,200 人を、令和5年12月1日時点の住民基本台帳を基に無作為で抽出し、ご協力をお願いするものです。

なお、調査は無記名で実施され、ご回答は統計的に処理いたします。個人が特定されないよう配慮し、プライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいようお願い申し上げます。

令和6年2月

加須市長 角田 守良

20 頁までは、ニーズ量を算出するために国が示した調査項目を参考にした設問です。

【ご記入にあたってのお願い ～必ず読んでからご回答ください～】

1. ご記入は、**お子様の保護者の方**にお願いいたします。
2. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合がございいます。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、1 枠につき1 字、24 時間制（例：08 時～18 時）でご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月26日（月）**までに同封の返信用封筒に入れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。
7. この調査票は、調査の目的以外に使用しません。調査についてのお問合せは、以下までお願いします。

■ 調査担当：加須市 こども局 子育て支援課

TEL:0480-62-1111 ※土日祝日を除く 8:30～17:15

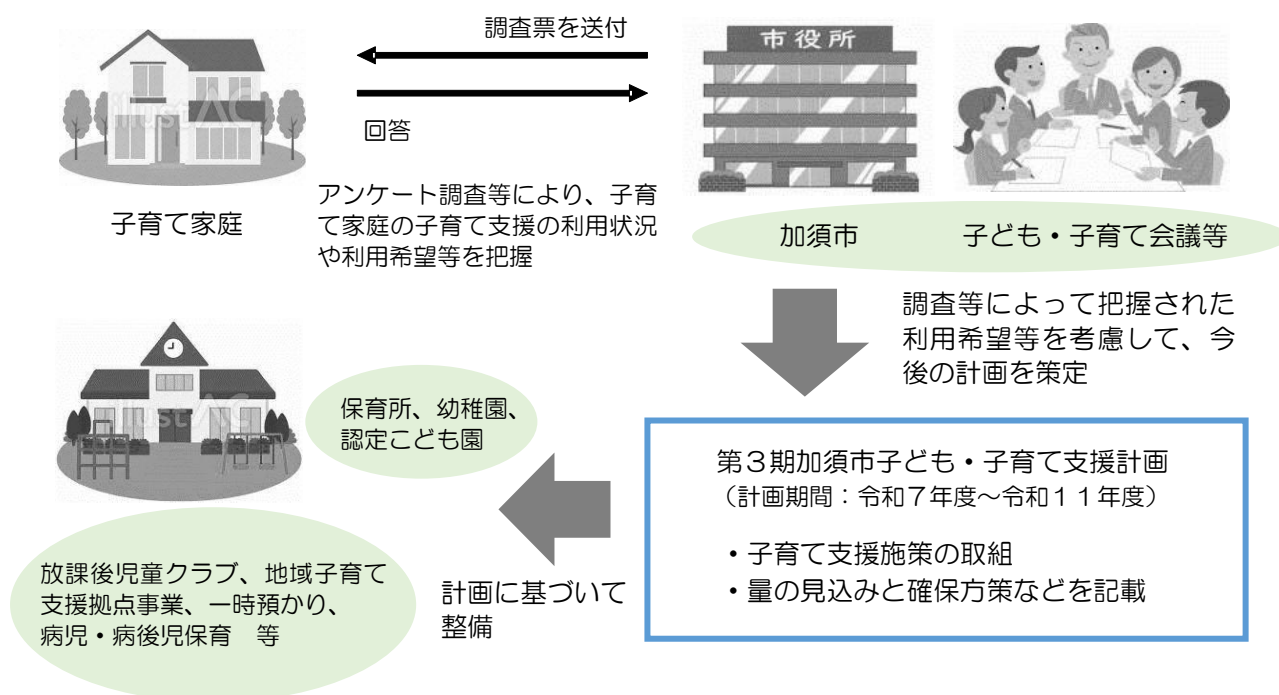
この調査は、幼稚園・保育所・放課後児童健全育成室などの教育・保育・子育て支援を計画的に整備するために、住民の皆様の利用状況や利用希望を把握することや子育て支援施策の充実等を目的としています。この調査の回答（施設や事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。

子ども・子育て支援新制度の趣旨

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます。



【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問14までは家庭での教育を含めた広い意味、問15以降は幼児期の幼稚園や保育所等における教育の意味で用いています。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1～22のうち1つに○)

地域	小学校区	通学区域
加須地域	1. 加須小学校区	中央1～2丁目、本町、元町、東栄1～2丁目、久下1～5丁目
	2. 加須南小学校区	南町、富士見町、久下6丁目、久下、下高柳の一部
	3. 不動岡小学校区	不動岡1～3丁目、不動岡、下谷、岡古井
	4. 三俣小学校区	大門町、諏訪1～2丁目、向川岸町、睦町1～2丁目、浜町、上三俣、下三俣、北小浜、多門寺、北篠崎、三俣1～2丁目
	5. 礼羽小学校区	土手1～2丁目、愛宕1～2丁目、礼羽、馬内
	6. 大桑小学校区	川口、南大桑、南篠崎1～2丁目、南篠崎、川口1～5丁目、鳩山町、大桑1～2丁目
	7. 花崎北小学校区	花崎1～4丁目、花崎北1～4丁目、花崎
	8. 水深小学校区	水深、北辻、今鉾、割目、油井ヶ島、常泉、南小浜、下高柳（加須南小学校通学区域を除く）、船越、大室
	9. 樋遣川小学校区	下樋遣川、上樋遣川、中樋遣川、戸川、町屋新田
	10. 志多見小学校区	志多見、平永、阿良川、串作
	11. 大越小学校区	大越、外野
騎西地域	12. 騎西小学校区	騎西、外川、下崎、根古屋、正能の一部
	13. 田ヶ谷小学校区	上崎、内田ヶ谷、外田ヶ谷、道地
	14. 種足小学校区	下種足、中種足、上種足、中ノ目、戸室、西ノ谷
	15. 鴻荳小学校区	鴻荳、芋荳、牛重
	16. 高柳小学校区	上高柳、日出安、正能（騎西小学校通学区域を除く）、戸崎
北川辺地域	17. 北川辺西小学校区	飯積、麦倉、柳生、小野袋（北川辺東小学校通学区域を除く）
	18. 北川辺東小学校区	小野袋の一部、柏戸、向古河、伊賀袋、駒場、栄、本郷、陽光台1～2丁目
大利根地域	19. 大利根東小学校区	旗井、旗井1～3丁目、中渡、新川通、外記新田
	20. 原道小学校区	弥兵衛、佐波、砂原、細間、道目
	21. 元和小学校区	琴寄、北下新井、北下新井1丁目、北平野
	22. 豊野小学校区	間口、新井新田、北大桑、阿佐間、生出、杓子木、松永新田

封筒の宛名のお子様とご家族のことについて

問2 宛名のお子様の生年月をご記入ください。(数字を記入)

平成・令和			年			月生まれ
-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子様のきょうだいは(宛名のお子様を含め)何人いらっしゃいますか。

お2人以上のお子様がいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字を記入)

きょうだい数		人	/	末子の生年月	平成・令和			年			月生まれ
--------	----------------------	---	---	--------	-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子様からみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子様の子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

お子様からみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子様の子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

お子様からみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親
4. 祖父母	5. 幼稚園	6. 保育所
7. 認定こども園	8. その他 ()	

問8 宛名のお子様の子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園
4. 保育所	5. 認定こども園	6. その他 ()

問9 日頃、宛名のお子様をみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒	問9-1	△
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	⇒	問9-1	△
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒	問9-2	△
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒	問9-2	△
5. いずれもない	⇒	問10	△

問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問9-1 祖父母等の親族にお子様をみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 身体的負担が大きく心配である
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子様をみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 身体的負担が大きく心配である
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問10 宛名のお子様の子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. いる／ある ⇒ 問10-1 2. いない／ない ⇒ 問11 へ

問10で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

問10-1 お子様の子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人
4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO
5. 保健所・保健センター 6. 保育士 7. 幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師 10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他 ()

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子様の保護者の就労状況について

問12 宛名のお子様の保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

- | | | | |
|---------------------------------------|---|-----------|---|
| 1. フルタイム※で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | ⇒ | (1) - 1、2 | ハ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | ⇒ | (1) - 1、2 | ハ |
| 3. パート・アルバイト等※で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | ⇒ | (1) - 1、2 | ハ |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | ⇒ | (1) - 1、2 | ハ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ | (2) | ハ |
| 6. これまで就労したことがない | ⇒ | (2) | ハ |

※フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(1)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1 週あたり		日	/	1 日あたり			時間
--------	----------------------	---	---	--------	----------------------	----------------------	----

(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(1)－2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻			時	/	帰宅時刻			時
--------	----------------------	----------------------	---	---	------	----------------------	----------------------	---

(2)父親(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】

- | | | | |
|-----------------------------------|---|-----------|---|
| 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ | (2) - 1、2 | ハ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ | (2) - 1、2 | ハ |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ | (2) - 1、2 | ハ |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ | (2) - 1、2 | ハ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ | 問 14 | ハ |
| 6. これまで就労したことがない | ⇒ | 問 14 | ハ |

(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)－1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1 週あたり		日	/	1 日あたり			時間
--------	----------------------	---	---	--------	----------------------	----------------------	----

(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)ー2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

家を出る時刻			時	/	帰宅時刻			時
--------	----------------------	----------------------	---	---	------	----------------------	----------------------	---

問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問14 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1) 母親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり 日 1日あたり 時間)
(2) 父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等 (1週あたり 日 1日あたり 時間)

宛名のお子様の平日の定期的な教育・保育事業^{*}の利用状況について

※定期的な教育・保育事業：月単位で定期的に利用している事業（問15-1）を指します。

問15 宛名のお子様は現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

(1つに0)

1. 利用している ⇒ 問 15-1~4 2. 利用していない ⇒ 問 15-5

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-1 宛名のお子様は、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(それぞれ数字を記入)

(1) 現在	1週あたり 日 / 1日あたり 時間 (時～ 時)
(2) 希望	1週あたり 日 / 1日あたり 時間 (時～ 時)

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(1つに○)

1. 加須市内 2. 他の市町村（ ）

問15で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 子育てをしている方が現在就労している |
| 3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である | 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育てをしている方が病気や障害がある | 6. 子育てをしている方が学生である |
| 7. その他（ ） | |

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問15-5 利用していない理由としてもっともあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由) | |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている | |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている | |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない | |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない | |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない | |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない | |
| 8. 子どもがまだ小さいため（ | 歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| 9. その他（ ） | |

問16 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子様の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模な保育施設（市町村の認可を受けた定員が概ね6～19 人のもの） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業） |
| 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設） |
| 9. その他の認可外の保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） |
| 12. その他（ ） |

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 加須市内 | 2. 他の市町村 () |
|---------|--------------|

問16で「1」または「2」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方のみ

問16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。
(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問17 「こども誰でも通園制度(※)」がはじまった場合、利用したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※こども誰でも通園制度とは……普段、保育所や幼稚園等を利用していない0歳6か月～3歳未満の未就園児を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

宛名のお子様の地域の子育て支援事業の利用状況について

問18 宛名のお子様は、現在、地域子育て支援拠点事業(「つどいの広場」「子育て支援センター」など)を利用していますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------|------|----------------------------------|
| 1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場) | | | |
| 1 週あたり | <input type="text"/> 日 | もしくは | 1 か月あたり <input type="text"/> 回程度 |
| 2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名:) | | | |
| 1 週あたり | <input type="text"/> 日 | もしくは | 1 か月あたり <input type="text"/> 回程度 |
| 3. 利用していない | | | |

問19 問18のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(1つに○、数字を記入)

- | | | | |
|------------------------------|------------------------|------|--------------------------------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | | | |
| 1 週あたり | <input type="text"/> 日 | もしくは | 1 か月あたり <input type="text"/> 回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | | | |
| 1 週あたり | <input type="text"/> 日 | もしくは | 1 か月あたり さらに <input type="text"/> 回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | | | |

問20 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

(回答例を参考に、①～⑮の事業ごとにA～C のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
※回答例・・・・・・・・・・・・・・・・	☒ はい ☐ いいえ	はい ☒ いいえ	☒ はい ☐ いいえ
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑥子育て情報メール配信	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑦子育てガイドブック・マップ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑧児童館・こども館	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑨子育て支援センター	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑩子育てサロン	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑪ファミリー・サポート・センター	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑫親支援（NP）プログラム（子育て中の父母と話しながら自分らしい子育てについて考える講座）	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑬家庭児童相談室	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑭一時預かり保育	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑮延長保育	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑯病児・病後児保育	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑰ショートステイ事業（児童養護施設等で一定期間子どもを預かる事業）	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ
⑱トワイライトステイ事業（児童養護施設等で休日・夜間子どもを預かる事業）	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ	はい ☐ いいえ

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
⑱ホームヘルパー事業（出産後家事援助が受けられない家庭にホームヘルパーを派遣する事業）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑳すくすく子育て相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉑子ども食堂	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉒学校が実施する学習支援	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉓学校以外が実施する学習支援	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子様の病気の際の対応について 【平日の教育・保育を利用する方のみ※】

※問15で平日の定期的な教育・保育の事業を「2. 利用していない」に○をつけた方 ⇒ 問23 へ

問15で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問23 この1年間に、宛名のお子様が病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(1つに○)

1. あった ⇒ 問23-1 へ 2. なかった ⇒ 問24 へ

問23で「1. あった」に○をつけた方のみ

問23-1 宛名のお子様が病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。

(あてはまるものすべてに○、数字を記入、半日程度の対応の場合は1日でカウント)

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ	日	⇒ 問23-2 へ
2. 母親が休んだ	日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日	⇒ 問23-5 へ
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	日	
6. 託児所を利用した	日	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日	
8. その他 ()	日	

問23-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ

問23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○、数字を記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問23-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問23-4 へ

問23-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 問23-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性がよくない（立地や利用可能時間日数など）
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

問23-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒

--	--

 日 ⇒ 問 24 △

2. 休んで看することは非常に難しい ⇒ 問 23-6 △

問23-6 そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他（ ）

宛名のお子様の不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問24 宛名のお子様について、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用している事業	日数(年間)	
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	日	⇒ 問25 へ
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	日	
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	日	
4. 夜間養護等事業: トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	日	
5. 託児所	日	
6. その他()	日	
7. 利用していない		⇒ 問24-1 へ

問24で「7. 利用していない」に○をつけた方のみ

問24-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など)
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()

問25 宛名のお子様について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用希望・利用目的	日数（年間）	
1. 利用したい	計 日	⇒ 問25-1 ハ
ア. 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	日	
ウ. 不定期の就労	日	
エ. その他（ ）	日	
2. 利用する必要はない		⇒ 問26 ハ

問25で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問25-1 問24の目的でお子様の預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問26 宛名のお子様について、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 泊
ア. 冠婚葬祭	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	泊
ウ. 保護者や家族の病気	泊
エ. その他（ ）	泊
2. 利用する必要はない⇒ 問27 ハ	

【宛名のお子様が5歳以上である方】
小学校就学後の放課後の過ごし方について

※5歳未満の方 ⇒ 問31 へ

問27 宛名のお子様について、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館・こども館	週 日くらい
5. 放課後児童健全育成室(学童保育)※ ¹	週 日くらい 下校時から 時まで
6. 放課後デイサービス※ ²	週 日くらい 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. その他(公民館、公園、図書館など)	週 日くらい

※¹ 放課後児童健全育成室:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※² 放課後デイサービス:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、障がいがある子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問28 宛名のお子様について、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。先のことになる方も、現在お持ちのイメージでお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館・こども館	週 日くらい
5. 放課後児童健全育成室(学童保育)※1	週 日くらい 下校時から 時まで
6. 放課後デイサービス※2	週 日くらい 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. その他(公民館、公園、図書館など)	週 日くらい

※1 放課後児童健全育成室:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 放課後デイサービス:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、障がいがある子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問27または問28で「5. 放課後児童健全育成室(学童保育)」に○をつけた方のみ

問29 宛名のお子様について、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童健全育成室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ➡	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ➡	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

問30 宛名のお子様について、お子様の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童健全育成室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ➡	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問31 宛名のお子様が生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない理由を記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(育児休業中である) 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した(育児休業中である) 3. 取得していない
取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)	取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)

↑ ○をつけるのではなく、番号を記入してください ↑

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 7. 保育所(園)などに預けることができた 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他(母親	2. 仕事が忙しかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他(父親
---	---

問31-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	
--	--

問31で「2. 取得した(育児休業中である)」に○をつけた方のみ(該当しない方 ⇒ 問32へ)

問31-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問31-3、4、5、7へ 2. 現在も育児休業中である ⇒ 問31-9へ 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問32へ
(2) 父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問31-3、4、5、7へ 2. 現在も育児休業中である ⇒ 問31-9へ 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問32へ

問31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問31-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に職場復帰、一時的に認可外保育所に入所した場合などは選択肢の「1」にあてはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。（それぞれ1つに○）

(1) 母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問31-4 育児休業からは、「実際」にお子様は何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（それぞれ数字を記入）

(1) 母親	実際の復帰時期	歳 か月	希望の復帰時期	歳 か月
(2) 父親	実際の復帰時期	歳 か月	希望の復帰時期	歳 か月

問31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問31-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子様は何歳何か月のときまで取りたかったですか。（数字を記入）

(1) 母親	歳 か月	(2) 父親	歳 か月
--------	---	--------	---

問31-4「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ

問31-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1) 希望より早く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）

① 母親	1. 希望する保育所に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 5. その他（ ）	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
② 父親	1. 希望する保育所に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 5. その他（ ）	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

(2) 希望より遅く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）

① 母親	1. 希望する保育所に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他（ ）
② 父親	1. 希望する保育所に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他（ ）

問31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問31-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 「1」、「2」に○ ⇒ 問32 ハ 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問31-8 ハ
(2) 父親	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 「1」、「2」に○ ⇒ 問32 ハ 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問31-8 ハ

問31-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方のみ

問31-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由をお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 母親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）
(2) 父親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）

問31-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

問31-9 宛名のお子様が1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

このページ以降は、すべての保護者の方がお答えください。

封筒の宛名のお子様とご家族の生活について

問32 あなた(お子様の保護者様)の年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 |
| 9. 55～59歳 | 10. 60歳以上 | | |

問33 おおむねの世帯年収を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|------------------|----------------|
| 1. 収入はない | 2. 100万円未満 | 3. 100～200万円未満 |
| 4. 200～300万円未満 | 5. 300～400万円未満 | 6. 400～500万円未満 |
| 7. 500～600万円未満 | 8. 600～700万円未満 | 9. 700～800万円未満 |
| 10. 800～900万円未満 | 11. 900～1000万円未満 | 12. 1000万円以上 |

問34 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問35 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 赤字であり、借金をして生活している | 2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している |
| 3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである | 4. 黒字であるが、貯蓄はしていない |
| 5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている | 6. その他() |

問36 お子さまに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|----------|---------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 短大・高専・専門学校 |
| 4. 大学またはそれ以上 | 5. わからない | |

問37 あなたが子どもの頃、暮らしの状況をどのように感じていましたか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがあった | 2. ややゆとりがあった | 3. 普通 |
| 4. やや苦しかった | 5. 大変苦しかった | |

問38 あなたは、成人する前に次の経験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------|---------------|-------------------|
| 1. 両親が離婚した | 2. 生活保護を受けていた | 3. 母親が亡くなった |
| 4. 父親が亡くなった。 | 5. 親から暴力を受けた | 6. 育児放棄(ネグレクト)された |
| 7. いずれも経験したことがない | | |

問39 あなたは、お子様をもってから、次の経験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 生活保護を受けた	2. 子どもに行き過ぎた体罰を与えた
3. 育児放棄（ネグレクト）をした	4. うつ病（うつ状態）になった
5. 虐待をしているのではないかと悩んだ	6. 自殺を考えた
7. いずれも経験したことがない	

問40 あなたとお子さまの健康状態についておうかがいします。(それぞれ1つに○)

(1)あなた(回答者)

1. よい	2. まあよい	3. ふつう
4. あまりよくない	5. よくない	

(2)お子さま

1. よい	2. まあよい	3. ふつう
4. あまりよくない	5. よくない	

問41 あなたのご家庭では、お子さまに次のことをしていますか。(それぞれ1つに○)

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
A 定期的に小遣いを渡す（毎月・毎週など）	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事をする（音楽、スポーツ、習字など）	1	2	3
D 学習塾に通う（または家庭教師を依頼する）	1	2	3
E 誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスプレゼントやお年玉をあげる	1	2	3
H 子どもの行事などへ参加する	1	2	3

問42 あなたのご家庭では、お子さまと次のことをすることがありますか。(それぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週に 3～4日	週に 1～2日	ほとんど しない
A 子どもの勉強をみる	1	2	3	4
B からだを動かして遊ぶ	1	2	3	4
C ゲーム（TVまたはカード等）などで遊ぶ	1	2	3	4
D 図書館で本を借りて読む・読んであげる	1	2	3	4
E 保育園・幼稚園等の話をする	1	2	3	4
F 政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4
G テレビ番組の話をする	1	2	3	4
H 一緒に料理をする	1	2	3	4
I 一緒に外出をする	1	2	3	4
J 将来について一緒に考えたり話したりする	1	2	3	4

加須市の子育てに関する取組等へのご意見をうかがいます。

問43 加須市における子育ての環境や支援への満足度は、いかがですか。(1つに○)

満足度が低い		←————→		満足度が高い	
1	2	3	4	5	

問44 あなたは、加須市における以下のような分野についてどのように感じていますか。(それぞれ1つに○)

内容	評価
① 保育サービスに満足していますか	はい いいえ どちらでもない
② 子育てに関して、情報や相談体制、学べる機会が充実していますか	はい いいえ どちらでもない
③ 子どもがいても安心して働けると感じますか	はい いいえ どちらでもない
④ 乳幼児健診の体制に満足していますか	はい いいえ どちらでもない
⑤ 小児医療体制に満足していますか	はい いいえ どちらでもない
⑥ 子どもへの教育環境が充実していると感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑦ 障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑧ 学校などの公共施設が子どもにとって安心できる場だと感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑨ 地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑩ 子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑪ 公園など遊び場が充実していると感じますか	はい いいえ どちらでもない
⑫ 犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと感じますか	はい いいえ どちらでもない

問45 今後、加須市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実
2. 保育所・こどもルームなどの整備
3. 子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供
4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
5. 公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備
6. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
7. 幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備
8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
9. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減
10. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減
11. 子育て家庭への手当の支給
12. 小児救急医療体制の充実
13. その他（ ）

問46 子育てをする上で、近所や地域に望むことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会った時に気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい
2. 子どもが良くないことをしているのを見かけた時は、注意してほしい
3. 子どもを対象とした遊びや活動などにかかわってほしい
4. 育児などで困ったことがあった場合には相談に乗ってほしい
5. 子どもが危険な目にあいそうな時は手助けや保護をしてほしい
6. 緊急の用事などの時に一時的に子どもを預かってほしい
7. 子ども連れで交通機関や施設を利用する時に困っていたら手助けしてほしい
8. その他 ()

問47 子育てをする上で、これからも加須市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. ずっと住み続けたい
2. 当分は住み続けたい
3. どちらともいえない
4. どちらかというとし外に移りたい
5. すぐにでも市外に移りたい

子育て（教育を含む）をする上で、必要な周囲からのサポートのことや、加須市の子育て支援に関するご意見、ご要望を自由に記入してください。

アンケート調査は以上で終わりです。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、2月26日（月）までに、近くの郵便ポストにご投函ください。

■ 計画に関する市ホームページ URL



http://www.city.kazo.lg.jp/shisei_koho/keikaku/kosodate_kyouiku/34282.html